

しんぼいなきらの木

ふじさきがっこうこばやしよしこ

わたしは、春になるとたのしみをしている

ことがあります。それは、さくらの花びらで

あそぶことです。うすくて、やさしいピンク

いろや白の花びらがじめんにおちてジュータ

ンをつくっています。それをソツとりょうて

ですくって上になげると、ふわふわひらひら

とおどりながらなかまの花びらたちのところ

にもどっていきます。それがとてもきれいで

すてきなとおもいます。まるで、またひら

ひらとさせてくれて、ありがとうと、って

くれているみたいです。

さくらの花びらをりょうてのおやゆびとひ

とさしゆびですこしひっぱり、ひっぱられた

ところに口をあててふくとおとができました。

でもなんかいもやぶれて、しっぱいしました。

おとがでたとき、花びらがうたもうたえる

よしとじまんしているみたいでした。

さくらの花びらのジュータンをよくみると、

さくらの花がそのままだちてゐるのがありました。どうしておちたのかなとおもつてゐると上から一つまた一つとおちてきました。上をみてみると、スズメがいて花をくちばしでとつてはおとししていました。よくみてみると花をとつてカミカミしてからポトッとおとししていました。おちてゐる花をよくみると、花のがくの下のところにあながあいていました。いくつかさくらの花をひろつてみてみたら、ぜんぶにあながあいていました。わたしも一

つさくらの花をとつてスズメがあなをあけていたところをひらいてみました。すこしベトベトするものかっいていて、ちよっぴりなめてみました。あまく感じました。スズメはこのあまいみつをたべたいから、さくらの花をとつていたのだとわかりました。でもきつと一つの花のみつがすくないから、たくさんのがさくらの花をとつてゐることがわかりました。

でもしんばいなニュースをききました。さ

くらの木が六十ねんたって、じゅみょうの木
ができてしまうらしいです。とてもかなし
いきもちになりました。じゅみょうがきて、
たおれてしまうきけんがあるので、きつてし
ようとききました。とてもかわいそうであ
すけてあげたいとおもいました。木のおいし
ゃさん。じゃもくいがあるからたすけてあ
げてほしいとおもいました。もしたすけられ
なかつたら、ことしみられたこのさくらのお
花みのこのきれいさは、らいねんはみられな

いかもしれないとおもいました。

わたしのすきなさくらの木は、わたしがう
まれるのがおそかったから、いっしょにいられ
るのがみじかそうです。だからまいとし、さ
くらの花びらであそぶのをしてあげたいとお
もいました。